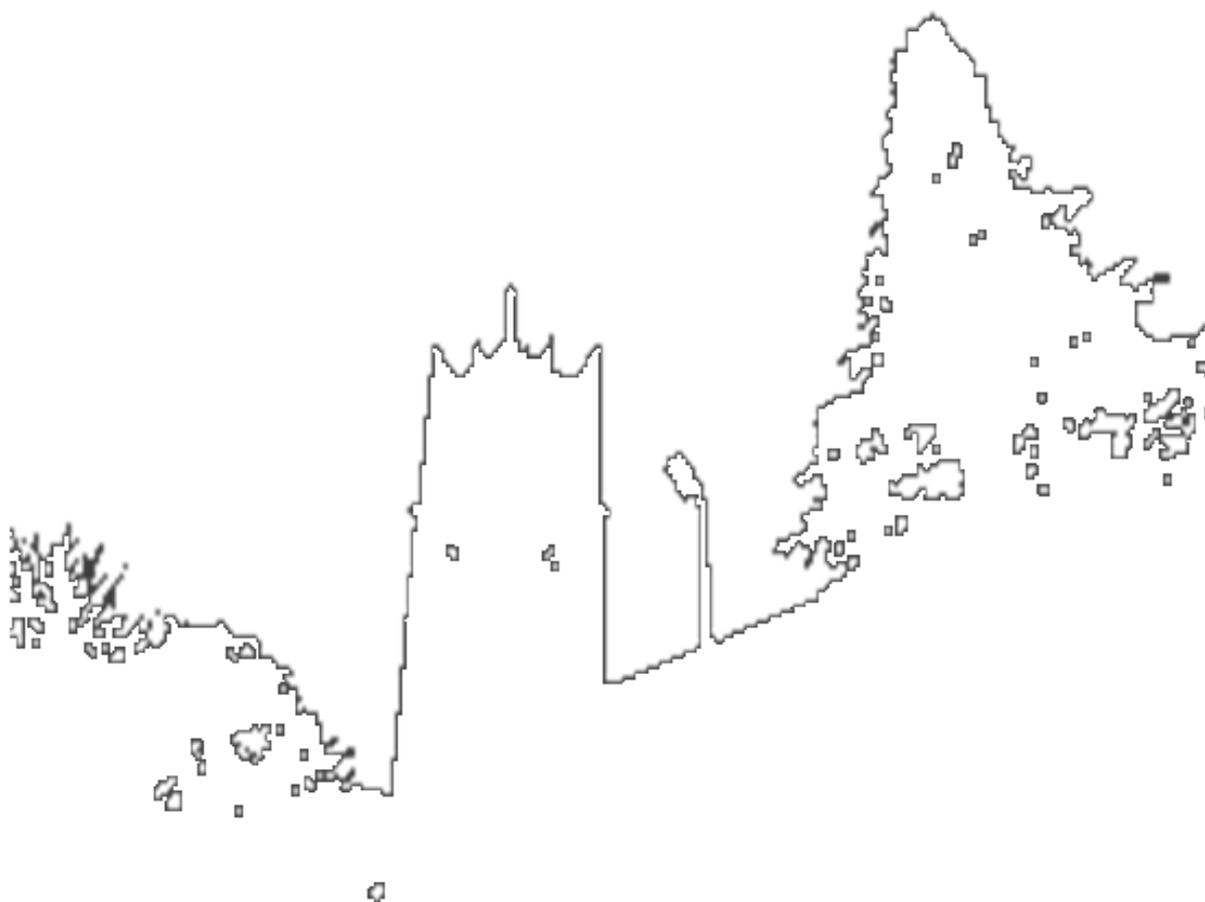


文化構想学部

School of Culture, Media and Society

基礎外国語登録の手引き 2025



文学部



School of Humanities and Social Sciences

目 次

1.基礎外国語について	1
1-1.基礎外国語登録申請方法	2
1-2.オンライン説明会（任意参加）について	3
2.内容紹介（基礎外国語）	
2-1.フランス語	6
2-2.ドイツ語	8
2-3.ロシア語	10
2-4.中国語	12
2-5.スペイン語	14
2-6.イタリア語	16
2-7.朝鮮語	18
2-8.アラビア語	20
3.外国語レベルマップ（基礎外国語・選択外国語）	
3-1.フランス語	23
3-2.ドイツ語	24
3-3.ロシア語	25
3-4.中国語	26
3-5.スペイン語	27
3-6.イタリア語	28
3-7.朝鮮語	29
3-8.アラビア語	30
4.オンライン授業受講にあたっての注意事項	31

※文化構想学部・文学部ホームページトップを随時確認してください。

文化構想学部		文学部	
https://www.waseda.jp/flas/ cms/		https://www.waseda.jp/flas/ hss/	

1. 基礎外国語について

みなさん、合格おめでとうございます。

早稲田大学文化構想学部・文学部では、「基礎講義」「必修基礎演習」「必修英語」と並んで「基礎外国語」を1年次に履修します。これらの科目は、卒業までの学修の基盤を作るという点で重要な意味を持っていますが、中でも「基礎外国語」は履修する時間数も多く、1年次における日々の学修の軸となる科目だと言えるでしょう。

この「基礎外国語」は、英語以外の8つの外国語（フランス語、ドイツ語、ロシア語、中国語、スペイン語、イタリア語、朝鮮語、アラビア語）のなかから、ひとつを選択し、1年次の春学期・秋学期と連続して1年間履修することになっています。みなさんは、この手引きをよく読んだ上で、入学手続情報入力内の基礎外国語登録申請を行って下さい。大学での4年間の学修に最後まで深く関わってくる事柄ですので、慌てず、よく考えて選択して下さい。

「基礎外国語」の授業は、それぞれの言語の学習の初歩、文字と発音からはじまって、2年次以後、論系（文化構想学部）・コース（文学部）に進級してより専門的な研究を進めていく上で必要な語学力の基礎を養います。春学期・秋学期を通じて週4コマの授業が設定されています。「必修英語」をあわせると、1年次に履修する科目のおおよそ半分が外国語科目ということになります（履修単位について詳しくはそれぞれの学部の「学部要項」を参照して下さい）。文化構想学部・文学部では、文化研究の基本的なツールとして、外国語教育を重要視しています。なかでも春学期・秋学期連続で履修することになる「基礎外国語」の比重の大きさが、おわかりになるかと思います。

なお、基礎外国語の各科目は相対評価を導入しており、成績評価における言語による差が生じないように配慮しています。

2年次以降、論系（文化構想学部）・コース（文学部）に進級すると、それぞれの言語に設置されている「選択外国語」の科目群によって、読み・書き・聞き・話す力をさらに磨くことになります。言語ごとに工夫を凝らしたカリキュラムが用意されていますので、みなさんの学習・研究目的にあわせて、自由に選択して下さい。
※履修できる単位数などについてはそれぞれの学部の「学部要項」を参照して下さい。

この手引きには、「基礎外国語」科目として設置されている8つの言語についての簡単な紹介文が掲載されています。みなさんは、最低限これらのページを熟読し、各学部ホームページの「基礎外国語紹介動画」を参照した上で、選択を行なって下さい。また、この手引きには各語学科目のレベルマップも掲載されています。あわせてご参照下さい。

「基礎外国語登録申請」は、4月から文化構想学部・文学部の学生として授業を受ける上で必須ですので、手引きを熟読の上、まちがいをなく申請を行ってください。

文学部において、2年次以降、中国語中国文学コース、フランス語フランス文学コース、ドイツ語ドイツ文学コース、ロシア語ロシア文学コースに進級を希望する場合は、1年次にそれぞれ該当する中国語、フランス語、ドイツ語、ロシア語を選択・履修していることが条件となります。これらのコースに進級する可能性を考えている方は特にご注意下さい。

※「学部要項」は3月上旬頃から各学部ホームページでご確認いただけます（紙冊子版は学生証と併せて配布）。

各学部ホームページトップ> 在学生の方へ> 学部要項

1-1. 基礎外国語登録申請方法

(1) 以下の資料やオンライン説明会を参考にして、希望の基礎外国語を決定してください。

① 本冊子の「2. 内容紹介」

② 各学部ホームページに掲載の基礎外国語紹介動画

各外国語の特色や学修内容を担当教員が解説したオンデマンドコンテンツが掲載されています。全言語の紹介が1つの動画で閲覧できる動画（全言語紹介動画）と、言語ごとの紹介がされている動画が用意されていますので、以下にアクセスし、登録申請の参考として視聴してください。

各学部ホームページトップ> 在学生の方へ> 科目登録> 基礎外国語> 基礎外国語 紹介動画

文化構想学部		文学部	
https://www.waseda.jp/flas/cms/students/registration-2/#anc_31		https://www.waseda.jp/flas/hss/students/registration/#anc_28	

③ 外国語によっては、オンライン説明会(任意参加)を Zoom で実施し、基礎外国語の選択にあたって生じる疑問点などを先生方に直接、質問や相談ができる機会を設けています。詳細は次ページの「1-2. オンライン説明会(任意参加)について」を参照ください。

(2) 受験ポータルサイト「UCARO」(ウカロ) での入学手続情報入力における「科目登録に関するアンケート」から、基礎外国語の申請を行ってください (UCARO については入学手続の手引きを参照してください)。

a.登録を希望する順に第1希望～第3希望まで必ず選択してください。このアンケートの回答と基礎外国語の定員をもとに基礎外国語が決定します。**必ず第1希望に決定するということではありませんので、第3希望までもれなく選択してください。**また、**必ず第1希望～第3希望まで異なる基礎外国語を選択してください。**同一の基礎外国語を選択している場合は、希望に関わらず定員に余裕のある外国語に登録されることがあります。

b.選択した第1希望～第3希望の外国語について、希望度を選択してください。

c.文学部に入学する方で、2年次に中国語中国文学コース、フランス語フランス文学コース、ドイツ語ドイツ文学コース、ロシア語ロシア文学コースへの進級を希望する方は、各コースに該当する外国語を履修しなければなりません。該当する基礎外国語を第1希望に入力して下さい。

d.現時点での進級希望先を選択して下さい。今回選択する論系・コースは、あくまでも入学時の希望を調査するもので、実際の進級選考には関わりません。

f.申請後、入力したメールアドレスに送られる「キーワード」を UCARO 上で入力してください (詳細は入学手続の手引きを参照)。

締切後の基礎外国語登録申請の変更は一切できませんので、ご注意ください。

基礎外国語の登録結果発表日は、各学部ホームページ (URL は目次ページ参照) に3月中旬頃に掲載される「科目登録の手引き」の新生科目登録日程にてご確認ください。自動登録結果の発表日に Web 科目登録画面にて確認できます。

1-2.オンライン説明会（任意参加）について

外国語によっては任意参加のオンライン説明会を Zoom（リアルタイム配信形式）で実施します。オンライン説明会では、各外国語の魅力や学習方法、基礎外国語の選択にあたって生じる疑問点や不安なことについて、先生方と直接、質問・相談することができます。オンライン説明会以外にも、本冊子の「2.内容紹介」や学部 Web サイト掲載の「基礎外国語紹介動画」で外国語の魅力を説明しています。

【オンライン説明会の注意事項】

- ・オンライン説明会への参加の有無によって、基礎外国語の決定に有利、不利となることは一切ありません。
- ・参加にあたって、事前予約や参加する旨を下記の連絡先(メールアドレス)に連絡する必要はありません。
- ・当日のシステムトラブル（Zoom に接続できない等）は、下記の連絡先(メールアドレス)にお問い合わせください。
- ・Zoom の仕様上、接続可能人数に上限があります(1,000 人)。上限以上の接続があった場合、参加できないことがあります。予めご了承ください。
- ・Zoom へ接続後は、カメラとマイクをオフにしてお待ちください。オンライン説明会内での発言等については、教員の指示に従ってください。
- ・オンライン説明会の記録(スクリーンショット、録画・録音したファイル等)をとることや、それを不特定多数に公開することは禁止します。
- ・メールで問い合わせをしても教員の状況によって、すぐに返信がない可能性があります。そのような場合でも、どの外国語を希望するかご自身で判断し、期日までに必ず基礎外国語の選択を完了させてください。

外国語	オンライン説明会 実施日時 ※Zoom 接続情報は下記表を参照	備考	連絡先
フランス語	3月4日(火)13:00~14:00	フランス語の授業について全体的な説明をしたのち、みなさんの疑問や関心にリアルタイムでお答えします。実施日以外での質問は、右記メールアドレスにいつでもどうぞ！	salut@list.waseda.jp
ドイツ語	3月4日(火)12:00~13:00	ドイツ語について全体的な説明をしたのち、みなさんの質問を受け付けます。右記メールアドレスにも気軽に質問を投げてください。	dokubun_la@list.waseda.jp
ロシア語	① 3月1日(土) 11:00~12:00 ② 3月3日(月) 11:00~12:00 全体説明 11:00-11:20 質問受付 11:20-12:00	ロシア語の授業について全体的な質問をしたのち、語学のことはもちろん、皆さまからの質問に答えます。 オンライン説明会だけでなく、右記メールアドレスでも随時質問を受け付けています。	robun@list.waseda.jp
中国語	3月1日(土) 15:00~16:00 中国語学習について、実際に授業で使用しているオンライン学習システムのデモンストレーションも行います。 ※メールでも随時質問を受け付けます。	中国語について質問がある場合は、右記メールアドレスからご連絡下さい。併せて、「基礎外国語登録の手引き」に掲載されている「基礎外国語(中国語)紹介コンテンツ URL」の動画もぜひご視聴ください。総合的に中国語の特徴と文化構想学部・文学部での中国語学習について知ることができます。	chubuncourseroom@list.waseda.jp
スペイン語	実施なし	<メールは、3月1日~3月7日のみ受け付けます> 基礎外国語手引きの「スペイン語」の「内容紹介」と「レベルマップ」を読み、紹介動画を閲覧のうえ、スペイン語について質問がある場合は上記の期間に右記メールアドレスからご連絡ください。	basti@aoni.waseda.jp
イタリア語	3月4日(火) 14:00~15:00	<メールは、3月4日~3月6日のみ受け付けます> Zoom でイタリア語の授業について説明し、質問を受け付けます。イタリア語部会の講師が全員参加予定です。	maggia@aoni.waseda.jp
朝鮮語	実施なし	<メールは、3月3日~3月6日のみ受け付けます> 基礎外国語手引きの「朝鮮語」の「内容紹介」と「レベルマップ」を読み、かつ、「朝鮮語」の紹介動画(10分)を閲覧のうえ、質問・相談等がある場合は、右記メールアドレスからお問い合わせください。	remina79@aoni.waseda.jp
アラビア語	3月3日(月) 11:00~12:00	<メールは、3月1日~3月3日のみ受け付けます> アラビア語について Zoom で説明し、質問を受け付けます。アラビア語の初級を担当する講師が全員、参加の予定です。	mari.oka@waseda.jp

【オンライン説明会 Zoom 接続情報】

各オンライン説明会に参加するための Zoom 接続情報（Zoom URL や ID・パスワード）は、2025 年 2 月 21 日（金）以降に下記の URL または、QR コードから確認してください。各オンライン説明会の Zoom 接続情報が一覧できます。

<https://waseda.box.com/v/kisogaikokugo2025>

※Zoom 接続情報が更新される場合があります。オンライン説明会の前に、必ず最新の情報（Zoom URL や ID・パスワード）を確認し、たうえで、Zoom に接続してください。



2.内容紹介

2-1.内容紹介（フランス語）

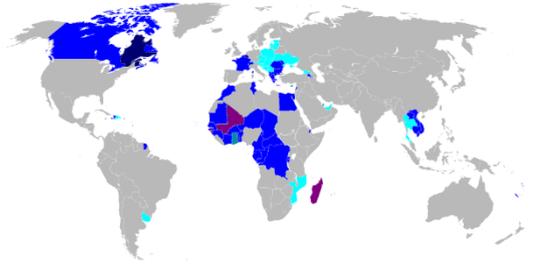
フランス語は楽しい！

街には**フランス語があふれています**。レストランや喫茶店の名前、雑誌のタイトルなどの多くにフランス語が使われていますし、シャンソンや映画を通じてフランス語に触れる機会も少なくありません。フランス語が理解できれば、エディット・ピアフの歌や映画『アメリ』の台詞、漫画『タンタン』、ボードレールの詩の一節などを、じかに味わうことができます。**趣味と教養**を身につけるためにフランス語は欠かせません。



フランス語は役に立つ！

フランス語は国際的な言語です。フランスはもちろんのこと、スイス、ベルギー、イタリア、スペインといったヨーロッパの国々では、フランス語が英語よりもずっと日常的に話されていますし、アフリカやアジア、さらにはカリブ海や南米でもフランス語が使われています。将来みなさんが世界に旅立つとき、ヨーロッパの歴史のなかで磨きぬかれ、重要視されてきた言語であるフランス語を使えるなら、英語だけでは得られない圧倒的に**広い視野と行動力**を手に入れることができるでしょう。



フランス語はすごい！

17 世紀後半に壮麗なヴェルサイユの宮廷文化が花開いてから、フランスはつねに西欧社会をリードする重要な国家であり続けてきました。**文学、美術、音楽**はもとより、**思想、外交、科学技術**などの分野においても、フランス語はまさに**世界の共通語**だったのです。私たちがいま暮らしている現代社会も、フランス革命とナポレオンによる近代化を抜きにしては考えられません。また 19・20 世紀の主要な文学・芸術運動の多くが**フランス語によって**なされてきました。日本になじみ深い印象派やゴッホ、セザンヌ、ピカソらの芸術も、フランスという交差点なしには存在しえません。**哲学**でも、サルトル



ルやカミュの実存主義、構造主義やフーコー、ドゥルーズ、デリダらの哲学は 20 世紀後半の世界を席卷し、21 世紀の今日も、英米のみならず、アジアや南米、アフリカの現代思想に影響を与え続けています。

また **EU 統合**のなかで、**フランス語の重要性**はますます大きなものとなりました。EU の発案と実現を主導したのはフランスです。米英と異なって、中国やロシア、さらには中東イスラム圏の国々とも独自の関係を構築しているのがフランス外交の特徴です。南米やアフリカの国々とも協力しながら、米英の大企業中心のグローバリゼーションとは異なった「別のグローバリゼーション」を目指しています。こうした環境のなかで、**世界のジャーナリズム界**では、フランス語の知識は必要不可欠なものとして注目されています。視野が広く、深い分析力をもつフランスのジャーナリズムは、**持続可能で公平なグローバル社会**を考えると、きわめて豊かな発想源とみなされているのです。

フランス語は難しくない！

「明晰ならざるもの、フランス語にあらず」という有名な言葉があるように、フランス語はあくまでも**明快**でありながら、それでいて**繊細**で**優美**な響きと微妙なニュアンスに富んだ言語です。文法や綴り字が英語と比べてはるかに規則的なので、はじめの数ヶ月間を集中して勉強しさえすれば、あとは簡単に使えるようになります。文法に出てくる概念はほとんど英語と同じですし、11世紀に北フランスのノルマン人が英国を征服した影響で、非常に多くのフランス語の単語が英語のヴォキャブラリーに入っています。すでに英語を知っている人にとって、フランス語は**第二外国語のなかでもとりわけ学びやすい言語の一つ**であり、またフランス語を勉強すると英語力も知らず知らずのうちにアップするという、**一石二鳥の効果**が得られる言語なのです。

フランス語は充実している！

1年目に学ぶ**基礎外国語**の授業は週4コマで、そのうち2コマは、共通教科書を用いて、日本人教員がフランス語学習の骨格となる**基礎文法**を、体系的・段階的に教えていきます。他の2コマは、ネイティブの講師と日本人講師が分担して担当する**オーラル・コミュニケーション**中心の授業です。共通の教材をもとにして、ネイティブの講師が発音や表現のしかたを指導し、日本人講師が補足説明や筆記問題を行なってフォローします。受講する皆さんが積極的に参加でき、日常的な基本会話表現がしっかりと身につく内容になっています。

戸山キャンパスのフランス語カリキュラムは、2年生以上が学ぶ科目も充実しています。フランス語力を強化したり、文学・文化・社会・歴史・思想などについての知識を広げる授業がたくさん組まれています。**会話**や**作文**、**原書講読**の授業は当たり前！**映画**や**音楽**、**ファッション**や**料理**、**ミュージカル**や**バンド・デシネ（フランスのマンガ）**を学ぶ授業もあります。発音・文法・語彙・聞き取りの個別能力を**集中的に鍛える**クラスもあります。**フランス語検定試験**に備えたい人や**留学**を予定している人、また大学院進学のために**高度な読解力**を身に着けたい人のためのクラスもあります。**教養レベルから専門レベルまで**、こうした多様な選択肢が用意されているので、各自の学習目的や関心に応じた授業を受けながら、フランス語力を着実に向上させ、知識をいっそう広げることができるのです。

フランス語は進級後も使える！

フランス語は**様々な学問分野**で大きな役割を果たしています。フランス文学・語学は当然ですが、**絵画**・**演劇**・**音楽**・**舞踊**・**映画**といった**あらゆるジャンルの芸術や文化**を学び、論じるときに、フランス語が理解できるときわめて有利です。**歴史学**ではヨーロッパ近代史を学ぶ際にフランスは避けて通れません。**哲学**でも、デカルトやルソーから現代思想に至るまで、フランス語は必須です。**社会学**では、社会学の基礎を築いたデュルケーム、現代の「文化資本論」や「界」の論理で有名なブルデューなど、フランス社会学は世界的な一大潮流です。**メディア学**も伝統的に強く、最近では「メディアロジー」のレジス・ドゥブレヤや「速度学」のポール・ヴィリリオなど、時代の最先端をいく論者が目白押しです。

情報がたやすく手に入る時代になっていますが、翻訳や英語だけで済ませるのでは情報の偏食、視野の狭窄が起こります。フランス語を学ぶことで、想像もつかなかった**新しい世界や発想**に触れ、みなさん一人ひとりの個性と能力をさらに伸ばしていきましょう。

■基礎外国語（フランス語）紹介コンテンツ URL

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_french/start.html

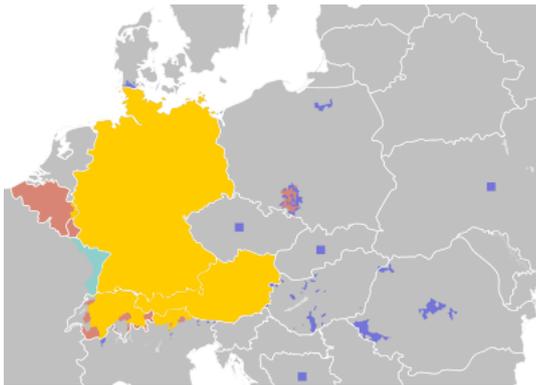
2-2.内容紹介（ドイツ語）

●北欧・東欧へのアクセス抜群！

ドイツのおもしろいのは中心がいっぱいあるところ。首都ベルリン（質実剛健プロイセン！）に、国家財政を破綻させてまで芸術に入れ込んだルートヴィヒ二世のミュンヘンががっぷりよつ、国際金融都市フランクフルト、ハンザ同盟の女王ハンブルクも一歩も引けをとらない。その上、ハプスブルク帝国の栄華を偲ばせるウィーンも、時計と銀行の町チューリヒやアルプスの少女ハイジの故郷マリーエンフェルトもみんなみんなドイツ語圏。悪く言えば、どんぐりの背比べだけど、パリやロンドンのような一極集中にはない面白さがある。



ヨーロッパの地図を思い浮かべてみて。心臓部に位置するドイツ語圏三国（ドイツ、オーストリア、スイス）は多くの国と国境線を接し、イタリア、フランスはもとより、デンマーク、スウェーデンにも陸路海路で行ける。特に東欧諸国（ポーランド、チェコ、スロヴァキア、ハンガリー、スロヴェニア）へのアクセスは抜群。歴史的に見れば、これは戦争の種だったけど、360度異文化接触できるってすごく魅力的！



●ヨーロッパナンバーワンの実力

母語話者数では世界十傑にも入らないドイツ語は、4億の西語や12億の中国語の遠く足元にも及ばない。だけどちょっと待ってほしい。その何億人に会って話せるわけないじゃない。量よりも質、どこで誰がどんなふう話しているかが大事では？ ドイツ語はヨーロッパでは圧倒的なシェア第1位。母語話者に第二言語習得者を足したEUの

統計（英語を除く）では、32%を獲得して28%のフランス語に水をあけている。

それに情報ツールとしても使える。ゲーテンベルク以来、出版印刷業をリードしてきたドイツ語圏の底力をバカにはしてはいけない。世界各国の年間書籍出版点数は、20万冊台の中国や英米は別格としても、11万台のロシアに次いで、日本とドイツが9万冊弱で大健闘。だから初級を終えた後に読むテキストにも困らない。東欧や北欧の本は英語よりもドイツ語にまず翻訳されることが多いから、これら周辺文化が身近になるのもいい。

●英語ができれば、楽勝では？

ヤフー質問箱などには、いたいけな新入生をだまぐらかすフェイク情報だらけ。何々語はムズイからやめとけなどとデマが流れている。しかし常識的に考えて、特定の外国語が他の言語と比べて易しいとか難しいなんてないですよ。語学がいいのは努力が報われるところ。柔軟な頭をした若いうちにきちんと身につければ、水泳や自転車と同じく一生ものの財産になる。逆にやらないで馬齢を重ねると後の祭り、もう取り戻せない。どうか他人任せにせずに自分でじっくり選ぶことをお勧めします。

外国語の難易度ランキングなど眉唾だとしても、英語をかじっていれば、ドイツ語がかなり楽になるのはホント。フランス語、イタリア語、スペイン語がロマンス語派、ロシア語がスラブ語派に属するの

に対して、ドイツ語は英語と同じゲルマン語派で姉妹言語だから。father, mother, brother, sister, drink はドイツ語では Vater, Mutter, Bruder, Schwester, trinken。さらにいいのは発音。それこそ例外規則だらけの英語よりもはるかに簡単、ローマ字読みすればいいだけ。新しい語学の勉強では出だしでつまずいてやる気をうしなうことも。発音や特殊文字でストレスを感じずにすめば、まさに鬼に金棒ですよ。

●人文学の王道をゆくドイツ語

ドイツ語圏文化の二枚看板といえば音楽と思想。バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンからマーラー、シェーンベルクにいたるクラシックの本場。贅を尽くしたウィーンやミュンヘンのオペラハウスは必見。カント、ヘーゲル、ハイデガー、哲学といえばドイツ、ドイツといえば哲学といっても過言ではありません。



二枚看板が目立ちすぎて少し影が薄いですが、文学も負けていない。ゲーテ、カフカ、ヘッセの古典のほか、グラス、イエリネク、ミュラー、ハントケなどノーベル賞作家が続出している。

特に 19 世紀末から 20 世紀初めのドイツ語圏文化は眩いばかりの輝きをみせた。古い価値を転倒させた思想家ニーチェ、演劇の革命家ブレヒト、精神分析学のフロイトなどあらゆる領域で綺羅星のような才能が出現して、その仕事は今なお世界中の人たちを惹きつけてやまない。だからドイツ語は人文学研究ツールとしてあなどれない。文化構想学部・文学部のドイツ語カリキュラムでは、1 年次に文法と会話の基本を学んだのち、みなさんの多様な関心にこたえるべく、「写真」「テクノ」「映画」「カフェ文化」などドイツ語圏の多彩な文化を紹介する授業や「文学」「思想」「歴史」から「ナチ=ドイツ語」までのテキストをじっくり読む授業を展開しています。

●カフェのケーキを食べにウィーンへ行こう！

早稲田は伝統的にドイツ語圏の大学との学術交流に強みがある。長期交換留学のプログラムはベルリン、ミュンヘン、ウィーン大学などと提携し、夏休みや春休みの短期留学プログラムも充実しています。活用しない手はありませんよね。でもあくせく勉強ばかりなんてけちくさいことは言わない。異文化体験はまさに町歩きから。例えばウィーンのカフェでスローライフを実感しながらケーキを味わうのも、オクトーバーフェストで頭からビールを浴びるのも立派な勉強です。Viel Spaß!



2-3.内容紹介（ロシア語）

今だからこそ、ロシア語を学びませんか。



このページでは、従来、みなさんの多くにとってあまり馴染みのないだろう「ロシア語」について、興味と親しみをもってもらうためにライトなタッチで紹介をしてきました。しかしながら、この文章を作成している2024年10月末現在、いまだロシア・ウクライナ戦争の終わりが見えないなか、とてもそんな感じで「ロシア語」を紹介することはできません。だから、他の外国語紹介に比して堅苦しくなってしまうことを恐れず、前置きとして、真面目に「ロシア語」（を履修すること）について記したいと思います。

ご存知の通り、2022年2月24日、プーチン政権下、ロシア軍はウクライナへ侵攻しました。文学部にはロシア語ロシア文学コースがありますが、1年ロシア語を担当する教員たちを含め、このロシア政府の侵攻に断固として反対しています。言うまでもなく、ロシア語やロシア文化を学ぶことはロシア政府を肯定することでは決してありません。そのことは、過去から現在に至るまでのきわめて多くのロシア語で書かれた文学作品が、その時々体制との緊張感のなかで、それに異を唱えるかたちで紡がれてきたことを想起するだけでも自明なことでしょう。

必ずしもロシア・ウクライナ戦争のみが原因ではないとはいえ、ここ数年、高等教育（大学）におけるロシア語学習者数は「微減」が続いています。他学部や国内の他大学の履修者数の状況も感触としては同様です。ドラスティックに履修者数が減り続けているわけではないとはいえ、国としてのロシアの国際的なプレゼンスは落ちているといえるので、今後、ロシア語の学習者数はさらに減っていくかもしれません。

しかし、そうした状況だからこそ、みなさんにはロシア語を学んでほしいと思います。なぜか。

まず、ロシア語を通じて開かれるその文化や学問の世界は、そのときどきの国家体制を超え、広く、深く、多様なものとしてあります。そうした文化や学問は、日本はもちろん、世界に多大な影響を与えてきました。それらをより良く理解するためにも、ロシア語を学ぶことは重要です。それはたんに、他者の文化を理解することのみならず、それを通して、自らの属する文化を相対化して考える契機にもなります。

また、ロシア語を学ぶことは、ロシア語文化圏に生きるロシア語話者たちと対話する可能性を確保していくことでもあります。そうした回路は、現在のような状況だからこそ絶対に閉ざすべきではない。

ロシアの現体制が終わるとしても、ロシアという国自体がなくなることは恐らくないでしょう。いや、仮に「ロシア」という国が亡くなったとしても、ロシア語話者は存在し続けますし、ロシア語そのものが消滅することはありません。

ロシア語を話す人は、ロシア国家と関係なく存在します。たとえば、侵攻によってロシア語を捨てたウクライナの人たちも多いとはいえ、ロシア語を母語とするウクライナの人たちも大勢います。歴史上、国民国家が成立するにあたって「国語」という要素はきわめて大きなものであったものの、その言語は、その国家とのみ結びついているわけではありません。その人の母語は、あくまで「母語」であって「母国語」ではない。ひとりひとりそれぞれが、「国家」とは関係なく、それぞれの言語——場合によってはひとつではなく複数の言語——を有しています。

われわれ人文社会学の徒は、そうしたひとりひとりの声をも（も）聴きとる力を養っていかなければなりません（もっともそれは、ロシア語はもちろん、外国語に限った話ではありませんが）。

今後、国際社会のなかでロシア語話者は「大きなマイノリティ」となっていくのではないかと思います。そうした状況下で、ロシア語を学び、ロシアの文化に精通する「外国人」は、ロシア語話者にとっても、これからの国際社会にとっても、きわめて重要な役割を担っていくことになるはずです。

そもそもロシア語が第二外国語として学べる日本国内の大学・学部は多くはありません。

だからこそ、今、早稲田でロシア語を学んでほしいと思います。

1. ロシア語って？ ～みなさん、実はロシア語を使っています。独特な文字の魅力、日本語に近い発音～

「ロシア語って全然イメージも湧かないし、難しそう…」と思いませんか？

難しい外国語などありません。ロシア語もけって「簡単！」とは言えません。でも、すぐお隣の国の言葉だけあって、日本語には多くのロシア語が溶け込んでいます。「インテリ」や「ノルマ」、日本の北国で見られる「ペチカ」はともかく、みなさんが普段食べているあの「イクラ」がロシア語だって知っていましたか？

文字も独特です。R がひっくり返ったような Я (ヤー) ——他にも, Д (デー)、Ё (ヨー)、З (ゼー)、П (ペー)、Ш (シャー)、Ы (ウイ) …しかも, Н は「エヌ」、Р は「エル」、С は「エス」です…?! こうした文字に新鮮さや魅力を感じませんか？ また、ロシア語は美しい響きで知られますが、音そのものは日本語に近く、文字の読み方さえ覚えてしまえば、発音や聞き取りは英語よりやさしく感じられます。

Очень приятно! ラテン文字とは異なるこうしたキリル文字が、すぐに読めるようになる…わくわくしてきませんか？

基礎外国語の選択には、きっと多くの方があれこれ迷っているはず。 「やさしい」「むずかしい」とはいても、A+やAの成績がつか割合は各言語ともおなじ…。 だったら、みなさん、ロシア語を選んでみるのはいかがでしょう？ 予備知識は一切、必要ありません。もちろん、高い意識を持って選択する人もいますし、すでに少しロシア語を知っている人たちもいます。が、ほとんどの人はゼロからのスタートですし、選択理由も、「珍しい」、「何となく気になる」、「文字がイケてる」、「響きがきれい」で OK です。



2. ロシアの文化、芸術を学ぶ ～ロシアを通じた日本理解／ロシアを越えてその先へ～

文学部・文化構想学部でロシア語を学ぶもう一つの意義、それは、日本はもちろん世界に影響をあたえてきた、ロシアの芸術・文化についてアプローチできるようになることです。例年、授業が始まり、いろんな講義を聴いていく中で、文化や芸術についての知識全般が増してくると、1年生の間で「ロシア語を選択していれば…」という声が多くなからずあがります。そうならないためにも、ロシア芸術の奥深さをほんの少し紹介しておきましょう。

まず、文学好きなら誰も通る作家ドストエフスキーがいますね。その他にも、トルストイ、チャイコフスキー、ラフマニノフ、ショスタコヴィチ、マレーヴィチ、エイゼンシュテイン、タルコフスキー、アニメのチェブラーシカ、現在活躍中の作家でいえば、ソローキンやペレーヴィン、それに、ベラルーシ出身のロシア語作家・ジャーナリストのアレクシエーヴィチがノーベル文学賞を受賞したのは 2015 年なので、記憶にある方もいらっしゃるかもしれません。ほら、みなさん、一人、二人、興味のある人物が入っていませんか？ こうした文学、音楽、絵画、映画の他にも、バレエ、演劇、サッカー、スケート、ポップカルチャーや現代アートはもちろん、良くも悪くもロシアと関係の深い周辺諸国との複雑な政治や民族問題、歴史などに関心がある人もロシア語を履修しています。

それに加えて、日本とロシアとは、共に西欧に遅れて近代化した国家ということで、実は意外と似たような問題やメンタリティを持っていることも強調しておきましょう。



3. きめ細かい指導とカリキュラム：目が届くから、挫折させない！ 留学プログラムも！

例年、ロシア語の選択者はそれほど多くはありません。しかし、これは外国語学習の上では理想的な環境とも言えます。「ひとまず基礎を身につけたい」という人から「社会／研究で使いこなしていきたい」という人まで、日本人、ロシア人の教員が各クラスの情報を共有しながら、どんな学生にも柔軟に対応できるように心がけています。欠席者へのフォローや補習などもあって、ロシア語の単位を落とす人は少ないといえます（もちろん、本人の努力も必要ですよ！）。

また、ここ数年のコロナ禍やロシア・ウクライナ戦争の影響もあり、実質的に動いていない（動けない）部分があるとはいえ、早稲田のロシア語圏への留学プログラムは日本でもトップレベルにあります。

「早稲田でロシア語」 -- はじめてみませんか！？

「オンライン説明会」では、ロシア語はもちろん、様々な疑問に答えます

- ロシア語ロシア文学コース HP : <https://www.waseda.jp/bun-russia/>
- e-mail: robun@list.waseda.jp (ロシア語学習に関する質問はこちらへ)
- 基礎外国語 (ロシア語) 紹介コンテンツ もご覧ください！



2-4.内容紹介（中国語）

変貌する中国から目が離せない

中国が世界第二位の経済大国となり、国際社会で大きな影響力を持つようになったことは、よくご存知でしょう。

それとともに、日本と中国の関係はいつそう密接になっています。わたしたちの生活は、もはや中国から提供される製品や食品がなければ成り立たないといっても過言ではありません。そして中国の産業が、日本から提供される資本や技術がなければ、現在のような発展を維持できないのも事実です。日中の間に緊張が走る事態もありますが、それも互いの関係が深いが故のことです。

事態がどう推移しても、**日本と中国が切っても切れない関係にある**ことには変わりありません。

まるで SF 都市——上海の夜景



アメージングワールドへようこそ！——深い中国理解が未来を切り開く

そんな身近な中国も、その文化や社会については未知のことがいっぱいです。古代中国に存在した謎の仮面文明をご存知でしょうか。でも、そんなミステリーはほんの序の口です。日本人の暮らしの深層に息づいている中国の思想。三国志などでおなじみの雄大な中国の歴史。今も変わらぬ感動を伝える中国の古典文学。そして、ノーベル賞作家莫言のグロテスク・リアリズムを初めとする、驚異に満ちた現代の文学。さらには、世界の映画祭を総なめにした中国映画のニューウェーブ。日本のアニメ・マンガなどを吸収して急速に変貌する中国・東アジアのサブカルチャー……**中国文化はまさにアメージングワールド**なのです。

そして、そのアメージングワールドは、古代から現在に至るまで、日本やアジアのことを考える際には必要不可欠な参照系なのです。**もし、あなたがアジアに興味を持っているなら、**

中国語という言語を避けて通ることはできません。中国だけでなく、日本やアジアの文化・社会・歴史を学ぶには、中国語の学習が不可欠です。文学部の中国語中国文学コースはもちろん、中国思想（東洋哲学コース）、中国史（アジア史コース）、中国考古学（考古学コース）、中国演劇・映画（演劇映像コース）や日本語日本文学コースの古典研究、日中比較文学・比較言語学の学習には、中国語の知識が欠かせません。文化構想学部の多元文化論系（アジア・日本文化論）、表象・メディア論系（アジア映画）、文芸・ジャーナリズム論系（アジア文学）などでも**アジアに関する専門の学習や研究には中国語が必須**です。

アジアからグローバルに世界を、そして日本を見る。そんな学びを志すあなたには、まず中国語の学習から始めていただきたいと思います。

社会が求めるのは、良質で高度な中国語能力を持った人材

目をビジネスの世界に転じて、アジアの重要性はますます高まっています。その中心にあるのは、やはり中国です。商社、ホテル、旅行、航空、マスコミはもちろん、農林水産、金融、情報通信、広告、企画、運輸流通、メディア、教育サービスなど、あらゆる分野の日本企業が中国で事業を展開しています。そして、中国の様々な企業もまた、日本へ、世界へと広く進出しています。今や、一定の規模以上の会社で、**中国部門のない日本企業、日本部門のない中国企業はほとんどありません。**

中国語を母語とする人口が世界のどの言語より多いこと、さまざまな分野でアジア各国の関係が深まっており、その中で中国が大きな役割を果たしていることを考えると、すでに**中国語の重要性が高まっている**ことは間違いありません。実

ノーベル賞作家莫言



際、現地に生産拠点を置き、市場を広げているビジネス分野では、企業内の共通言語を、英語ではなく、現地のローカル言語とする動きが顕著です。

グローバル化とは世界の画一化ではありません。あらゆる人が世界と出会い、各地の多様なローカル環境に身を置かねばならなくなったことを意味しています。中でも、アジアにいるわたしたちにとって重要なのが中国です。グローバル化が進む今こそ、**中国をよく理解し、良質で高度な中国語を使ってコミュニケーションのできる人材が求められている**——それが現実の姿なのです。

また、日本国内でも、事業展開する中国系の外資企業や、日本に居住するアジア系外国人が増加しており、行政サービスや法曹界はもちろん、マスコミ、ジャーナリズム、そして福祉や教育の分野でも、**ますます中国語のできる人材が必要になっています。**

互いに重要度を増す日本と中国は、協力することも批判することも含めて、よりよいパートナーであることがますます大切になってきています。そんな**今こそ、専門の学習と、それに基づく深い中国理解が必要とされている**のです。**日本と中国、そして東アジアの未来を切り開くのは、中国語を学ぶみなさんにほかなりません。**

ICTを用いたトップレベルの教育

文化構想学部・文学部では、中国語の学習に、最先端の新たな方法を取り入れています。

1年生の基礎中国語では、聞き、話し、読み、書く能力をバランスよく総合的に学習します。各クラスにネイティブの教員を配置した1週間4コマの授業では、全クラス共通のテキストを使い、春学期・秋学期一貫の教育を行います。

新たな学習方法——TESTUDY のドリル



週4コマの対面授業は、ヒアリングと会話の実践を中心とし、40人のクラスを20人ずつ分けて、100分の授業内で50分ずつの**少人数レッスン**を実施します。単語や文法、作文は**TESTUDY**という**独自のフルオンデマンド教材（PC、タブレット、スマートフォンに対応可能）**を利用して、教室の対面授業と組み合わせたドリルを行います。いつでもどこでもできるオンデマンドのドリルと教室でのネイティブ教員と日本人教員のペアレッスンは、1年間の学習を通じて、中国語運用能力の基礎を確立します。これにより**2年次から、留学など高いレベルへのステップアップ**を目指すことが

可能になるでしょう。1年間でここまで達するのは、**全国でもトップレベルの水準**です。

卒業までに社会で通用する中国語を——多様な中上級のカリキュラム

早稲田大学では卒業までに、**ダブル・ディグリー、交換留学、TSA、短期留学**などさまざまな中国および中国語を学ぶ機会があり、文学部の中国語・中国文学コースでも**中国の大学での専門・語学研修、中国でのインターン・シップ、中国語教員免許課程**などを設けています。そうした学内のさまざまな制度を最も活発に利用しているのが、文化構想学部・文学部の学生です。週4コマ行われる基礎中国語で培った中国語力に支えられて、2年次で早くもダブル・ディグリーや交換留学に採用された先輩たちがたくさんいます。

1年次に身につけた力をさらに伸ばせるよう、中上級にも、**コミュニケーション能力を養成する科目・留学などのための資格試験を目指す科目・中国理解を深め、専門家を目指す科目**など、**多様な中国語科目が、レベル2からレベル4まで用意されています。**こうした多様な科目を通じて、**卒業までに社会で通用する良質な中国語がマスター**できるはず。中国語にさらに磨きをかけて、世界へ羽ばたいていただきたいと思えます。

■基礎外国語（中国語）紹介コンテンツ URL

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_chinese/start.html

2-5.内容紹介（スペイン語）

どこで、どんな人々が使っているの？ 知っておくと便利、どこでも役立つ破格の広域言語

スペイン語は、スペインやラテンアメリカ諸国など計 **21** の国や地域の**第一公用語**となっている**圧倒的な広域言語**です。母語話者人口では中国語・英語に次いで世界第3位、インターネット上でも3番目に多く使われているという報告があります。また、アメリカ合衆国では、主にスペイン語を母語とするヒスパニック系住民の数が全人口の約19%を占めており、2060年には約30%になると予想されています。全世界のスペイン語話者数は**現在5億人程度**と推定されていますが、今後もスペイン語使用者が増えていくことは間違いなく、正に**世界に冠たる主要言語**なのです。

広い地域にまたがっていることで、その共通性・普遍性はどうかという疑問が生じるかもしれませんが、有り難いことに、基本的な事柄はスペインでもラテンアメリカでも問題なく通じます。それぞれの国や地方の個性をそれなりに尊重しながらも、スペイン語という共通財産を最大限に生かそうというお互いの言語政策がきちんと機能し、「**スペイン語**」という**共通分母**を大切にしています。

どんな言葉なの？ 発音は日本人にとって親しみやすく、仲間の言語へのアクセスも容易

スペイン語は、基本となる**母音が5つで日本語と共通**しているだけでなく、「一音節で一拍」が基本で日本語のローマ字読みと似ているので、**日本語母語話者にとって極めて発音し易い言語**と言えます。

ローマ帝国で使われていたラテン語から生まれた**ロマンス諸語のひとつ**で、フランス語、イタリア語、ポルトガル語、ルーマニア語などが仲間の言語です。これらの言語は、発音に関してはそれぞれ固有の難しさもありますが、基本の文法構造はおおむね共通しています。スペイン語の知識があればこうした仲間の言語を理解することも容易になり、その汎用性はとても広いと言えるでしょう。

どんな世界が広がるの？ 興味つきない多様性の宝庫

母語話者数や公用語とされている国の数の多さだけに興味を向けるのではなく、スペイン語という共通分母のもとに実に多様な人々が多彩な文化・芸術・人間ドラマを展開しているという奥行きに注目してみてください。スペイン語を学ぶことで得られる最大の利点は、正にここにあると言ってもよいでしょう。



スペインの魅力ー豊かな芸術、多文化が交錯する場所

スペインはヨーロッパの南に位置し、地中海に面する一方で、アフリカとは目と鼻の先 **14**



kmの位置にあります。昔から**ヨーロッパ大陸とアフリカ大陸をつなぐ橋**としての役割を担い、多様な人々が行きかう中で多彩な文化が培われてきました。17ある自治州は自主性が尊重され、**カタルーニャやバスク**などのように、独自の言語と文化を持つ州もあります。

こうした豊かさを背景に多くの芸術家が排出されていますが、**ベラスケス、ゴヤ、ピカソ、ダリ**といった画家たちや建築家**ガウディ**の名を聞いたことがある人も多いことでしょう。それぞれの時代に鋭い観察眼で社会を見つめ個性豊かな作品を残した彼らのパワーは見るものを強く惹きつけます。

近年、イスラム教とキリスト教など人々の信条の違いが様々な対立を生んでいます。スペインは**イスラム社会との共存**を長年にわたり経験してきた国であり、奥深い歴史に学ぶべきところは多くあります。そうした歴史の遺産であるグラナダの**アルハンブラ宮殿**など、スペインの**世界遺産の登録数は世界第3位**の多さです。

近現代のスペインは、**独裁者フランコ**の死後、EU加盟で大きく**経済成長**する中で、女性の解放や移民の増加など**急激な社会変化**を経験しており、興味は尽きません。



ラテンアメリカの魅力 – 高度に発達した古代文明、奥深い先住民文化、多彩な混血社会のパワー



ラテンアメリカには、**イグアスの滝、アマゾン川流域、アンデス山脈、カリブ海、ガラパゴス諸島**など、大スケールの美しい自然に恵まれた場所が数えきれないほどあります。この広大な土地には、コロンブスがやってくるずっと以前から多くの人々が住み、行き来していました。**マヤ、アステカ、プレインカ、インカ**などに代表される古代文明は、高度な技術や整った社会構造を持ち、豊かな芸術性も備えた社会でした。その遺産を引き継いだ奥深い**先住民文化**から私たちが学べることは数多くあります。

また、植民地時代以降様々な人々が色々な形でアメリカ大陸に渡り、**混血**が進み、**多彩な人種・民族の共存社会**が形成されてきたことは、**異文化接触**の様々な問題に目を向けさせてくれます。

さらに、**カトリック離れ**や**ポピュリズム政治**の問題、**半世紀を経て国交を回復したキューバとアメリカ合衆国**、**原油の確認埋蔵量世界一を誇るベネズエラの経済崩壊**、ラテンアメリカ諸国における**左派政権**、**急増するヒスパニックと不法移民問題**に揺れるメキシコとアメリカ合衆国の関係など、いずれも見逃せない今日の問題です。



どうやって学ぶの？

気づく、感じる、想像する、伝える、そして自律した学習者へ



1年の基礎スペイン語の授業は週4回で、4技能の基礎力をしっかりと培っていきます。2年次以上の選択スペイン語では、スペイン語圏の歴史、社会文化、各地域の政治経済事情などにも焦点を当てつつ、スペイン語の**実践的な運用能力**を高めていきます。残念ながら、本学には現在スペイン語の専門課程はありませんが、それぞれの専門分野でスペイン語圏世界と関わることに少なからず遭遇し、やっついて良かったと思う日が必ず来ることでしょう。なぜならスペイン語ほど将来性に富み、

多彩な芸術・歴史・社会文化事情を背景に持つ言語は世界に類を見ないからです。

さらに力をつけたい人には**短期・長期の留学への道**も用意されています。スペイン最古の名門サラマンカ大学や EU 内の学生の留学先として常に人気の高いバルセロナ大学、メキシコの名門イベロアメリカーナ大学など多くの大学と交換協定を結んでおり、今後一層拡充させていきたいと考えています。また、実力を確認して将来の仕事などに結びつけたい人は、スペイン文部省が認定する「**外国語としてのスペイン語検定試験 (DELE)**」にチャレンジしましょう。これはスペイン政府が設立した非営利組織「**セルバンテス文化センター**」が実施するもので、世界のどこでも通用します。

そもそも大学で第二外国語を学ぶ目的は何でしょうか。習得した言語が将来の仕事や趣味に広がりを与えてくれることは確かですが、学んでいく過程で**様々な価値観・考え方が**あることに**気づき**、それらに対する理解を深めながら、人の気持ちを感じ取る**感性**や**想像力**、しっかりと意思を伝え合う**コミュニケーション力**、さらに目的に向かって自らの学びを組み立て実践する**行動力**を培うことこそが大学で外国語を学ぶ意義だと考えます。スペイン語の世界は、こうした学びを支えてくれる、新しい知への欲求、自分の世界を広げていきたいと思う気持ちを刺激する魅力に溢れています。



■ 基礎外国語（スペイン語）紹介コンテンツ URL

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_spanish/start.html

2-6.内容紹介（イタリア語）

生 時空 - イタリア語で旅をし、歴史を体験する -

古代から地中海文明の中心だったイタリア半島には、今でも当時の面影が色濃く残っています。ローマやポンペイに残る古代の遺跡、ラヴェンナやアッシジの教会や修道院、そしてルネサンスの町並みが残るフィレンツェやヴェネツィアの旧市街。ユネスコ世界遺産には2024年で60件が登録され、その数は世界一を誇ります。



歴史と文化に満ちたイタリアには、これまで多くの人々が訪れてきました。18世紀のヨーロッパでは、教育の仕上げとはイタリアを長期旅行することでした。イギリスの貴族たちの「グランドツアー」は有名ですが、若き日のゲーテやモーツァルトもやはりイタリアを訪ねています。

今でも多くの観光客がイタリアを旅していますが、イタリア語を学ぶことなしにその魅力を満喫することはできません。

イタリア語を学ぶことで、どのような新しい世界が開かれるのでしょうか？

食 風味 - イタリア語で食文化を満喫する -

イタリアでは食文化がとても大切にされています。「スローフード」という言葉を聞いたことがありますか？ おいしく安全な食材を守り育てる「スローフード」の運動はイタリアから始まり、全世界に広まりました。



日本でもイタリア料理はたくさんの人に愛されていますが、よく学んでみると一口に「イタリア料理」といってもとても多様であることが分かるはず。イタリアでは地域ごとに個性的な料理やそれに合うワインの文化が育まれてきました。ヴェネツィアでは魚介と白ワイン、トスカーナでは猪や鹿の肉と重厚な赤ワイン。ピザの厚みはミラノ・ローマ・ナポリで全く異なります。プーリアでは10皿に上る前菜を楽しむことができます。

しかし各地の料理は、どれも自然との深い結び付きによって成り立っています。イタリア料理は、純粹かつ繊細な芸術作品でもあり、世界中のシェフから美食の手本として見習われてきたのです。

愛 芸術 - イタリア語で鑑賞する絵画・文学・音楽・映画 -

イタリア文化の源流は古代ギリシア・ローマ文学にまで遡ります。ルネサンス期には古代の偉大な芸術が復興し、ボッティチェリ、ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、その後もティントレットやカラヴァッジョのような偉大な画家・彫刻家が輩出されました。建築ではブルネレスキやベルニーニが有名です。彼らの美術は、今日有名な「アルマーニ」、「ヴァレンチノ」、「グッチ」などのハイブランドを擁するモードの世界にも引き継がれています。



文学では中世のダンテやペトルルカ、ボッカッチョからロマン主義のマンゾーニと真実主義のヴェルガ、現代のダヌンツィオ、ピランデッロ、エーコといった作家の作品が、演劇や音楽、映画を通じて受け継がれてきました。

イタリアはオペラの発祥の地でもあります。ロッシーニやベッリーニ、ヴェルディの作品だけでなく、よく知られたヘンデルやモーツァルトのオペラもイタリア語の歌詞で書かれています。伝説のカストラート・ファリネッリからジュディッタ・パスタ、カルーゾ、デル・モナコ、バステリアニーニ、そしてパヴァロッティまで、イタリアは世界的に有名な歌手を多数輩出しています。

イタリア映画も忘れてはなりません。ロッセリーニやヴィスコンティの華麗な世界、デ・シーカやパゾリーニのネオレアリズモには日本でも多くのファンがいます。

これらの作品を原語で味わうことで、イタリア芸術の世界により深く入りこんでいくことができるはずです。

創 品質 - イタリア語で科学技術を習得する -

日本ではあまりイメージが湧かないかもしれませんが、イタリアは科学技術の先進国でもあります。そもそも現代科学の発展はガリレオ・ガリレイに端を発したものであり、18世紀から20世紀にかけてマルコーニ、メウッチ、フェルミなどの偉大な学者たちを生み出しました。今日でもイタリアは医薬・物理学・天文学・工学の分野で中心的な存在であり続けています。



楽 スポーツ - イタリア語でスポーツを観戦する -

イタリア語によって開かれる世界のひとつにスポーツがあります。イタリアには世界屈指のレベルを誇るサッカーリーグがあり、最近では2021年UEFA欧州選手権で2度目の優勝。ティフォージと呼ばれるサポーターたちは極めて熱狂的で、応援するチームのためなら命をかけることも辞さないと言われています。陸上でも東京五輪で男子400メートルリレー、100メートルでイタリアが金メダルを獲得したのは覚えていますか。早稲田大学は東京五輪でイタリア五輪チームの事前キャンプでホストを務めました。

サッカーに次いでイタリアではF1などのモータースポーツや自転車競走（ジロ・デ・イタリア）が盛んですし、スキーなどの冬季スポーツや、バレーボールでは2022年の世界選手権で男子が優勝、女子は3位入賞となりました。

更にモータースポーツ界においては自動車のフェラーリやランボルギーニ、バイクのドゥカティやアプリリア、自転車のビアンキやデ・ローザといったメーカー・ブランドです。彼らはイタリアの知られざる先進的技術と高品質を代表しているのです。

話 出会い - 多方向からのアプローチ -

早稲田大学のイタリア語教師陣は、学生一人一人にイタリア語学習を通して「学びたいことを自分自身で学び取る力」を身につけてもらいたいと願っています。

学生時代に生涯にわたって学び続けたいと思えるものに出会えたのならば、それは素晴らしいことではないでしょうか。

私たちは、その手助けをすべく、西洋文明誕生の地である地中海の文化への理解を深めるため、そして、コミュニケーション力を高めるために、授業に動画やイラストなど工夫をこらした視聴覚教材を用い、徹底した指導を行っています。

イタリア語の発音はいわゆるローマ字読みに近い、ほとんどの言葉が母音で終わっており、**日本人にとって聞き取りと発音が比較的簡単で、他のヨーロッパ言語と比べると習得しやすい言語**のひとつなのです。

現在、早稲田大学はイタリア各地の大学と交流協定を結んでおり、広くイタリアについて学びたい人は、この制度を利用してイタリアの大学に留学することもできます。学生時代に、このように**イタリア語を身につける環境が整っているのは、早稲田大学の大きな特徴の一つ**でしょう。



文学部・文化構想部にはさまざまなコースがありますが、いずれの分野においても、専門的な研究を行う際にイタリア語を活かすことができることでしょう。

彩り豊かで複雑なイタリアの多様性について一言では語り尽くせませんが、私たちは皆さんが将来、イタリアという国を第二の母国と感じてくれるようにと願い、そのためにあらゆる助力を惜しみません。実際、これまでイタリア語を履修した学生たちの多くが、様々な場でその成果を発揮してきました。

一人一人の個性や関心を重んじ、興味がある分野に応じてそれぞれが目標を定め、イタリア語を楽しく学びつつ、実践的な語学力をつけていけるよう、充実したカリキュラム編成と一貫した指導体制を整えています。

■基礎外国語（イタリア語）紹介コンテンツ URL

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_italiano/start.html

2-7.内容紹介（朝鮮語）

朝鮮語とは？

朝鮮語とは、韓国（大韓民国）と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）で使われている言葉です。韓国では「한국어（ハングゴ・韓国語）」、北朝鮮では「조선어（チョソノ・朝鮮語）」と呼ばれています。本学では日本での学術的な名称である「朝鮮語」を用いています。

朝鮮語は主に朝鮮半島で用いられていますが、世界中に 7700 万人の使用者がいて、世界で第 13 位の言語です。早稲田大学にも沢山の韓国からの留学生がいて、大学の至る所で毎日のようにこの言語を話す人に出会うことができます。飛行機でわずか 2 時間ちょっと。朝鮮語を学び、日本に最も近いこの国を訪れ、日本と似て非なる所を見つけてみてください！（下記左一番目の写真：韓国観光公社提供）



ハングルとは？

この国の文字は「한글（ハングル）」と呼ばれ、「大いなる文字」または「韓民族の文字」という意味だといわれています。1443 年に朝鮮王朝第 4 代王である世宗によって創られ、1446 年に「訓民正音」として公布されました。

ハングルには子音字母と母音字母があり、合計 40 個の字母を組み合わせて文字を構成します。最初に文字をおぼえるのはちょっと難しいですが、文法が日本語と似ているので、日本人にはとても学びやすい言語だといえます。

<日本語>	高速バスが	いつ	駅に	到着しますか？
<朝鮮語>	고속버스가	언제	역에	도착해요？
<発音>	コソクボスガ	オンジェ	ヨゲ	トチャケヨ？

このように日本語と語順がほぼ同じで、日本語同様、助詞もあり、漢字語の発音が似ています。漢字も、訓読みのある日本の漢字と違い、朝鮮語は音読みのみで、それもほとんどが一通りの読み方しかないので、知らない単語でも日本の漢字音から類推できたりもします。専攻でもないのに学習開始から 3 年目で検定の最上級合格者が出るのも、この言語ならではのことでしょう。学びやすい外国語、それが朝鮮語です！

朝鮮語カリキュラム

早稲田大学には、初級を履修した学生が目的・興味に合わせて次のレベルへスムーズに進めるよう、語学科目の他に、韓国・朝鮮の文化、社会、歴史など様々な講義が開設されていて、学生は幅広い教養を身につけることができます。

文学学院では、1 年目に週 4 回の授業で集中的に勉強し、1 年後には検定試験に挑戦できる実力が付きます。そのほか、週 1 回から選択できる**入門・初級・中級・中上級・上級、文法・会話・作文・時事**など、多様な授業が戸山キャンパスで受けられます。教室では中国、台湾、アメリカ等からの留学生と一緒に、異文化交流をしながら刺激の多い授業を楽しむことができます。

副専攻で韓国・朝鮮の専門家に！

全学の学生が集まる、「グローバルエデュケーションセンター(GEC)」には、「朝鮮文学と映像」「朝鮮古代の社会と文化」のほか、各方面の専門家による「現代韓国・北朝鮮研究入門」など多様な講座があり、朝鮮半島について専門的な内容を学ぶことができます。これらの授業は全学共通副専攻である「**コリア研究コース**」の科目でもあります。語学だけでなく、歴史や文化・社会・国際関係に興味を広げ、「韓国・朝鮮の専門家」を目指してみませんか？

他大学の学生もうらやむー留学プログラム

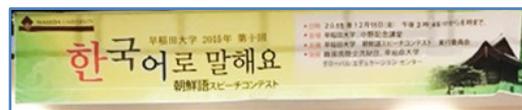
早稲田の韓国留学制度は、とても充実しています。短期（2週間～4週間）、半年、1年の多様なコースがあります。早稲田大学の学生の特権として享受できる海外留学制度をフルに活用してください。

さらに学内では、ゼミにおける日中韓学生合同授業や、日本と韓国の学生がサークル活動を共にし、韓国を訪問するなど様々な活動が行われています。

早稲田では話せる・使える朝鮮語を

外国語で意思疎通ができたときの喜びは、言葉では言い表せないほど嬉しいものです。「話す・聞く・読む・書く」の言語学習の4機能の中で、授業で最も力を注いでいるのが**話せる朝鮮語**です。そのため、初級授業の週4コマのうち約半分はネイティブの先生と会話や応用練習を行います。学習後1か月で街のハンゲルが読み、夏休みには、韓国ドラマや歌が聞き取れ、冬休みには、韓国からの友人と意思疎通が出来る自分に気づくことでしょう。

さらに、日頃身につけた朝鮮語能力は、初級から上級までレベル別に出場できる「朝鮮語スピーチコンテスト」で磨き上げることができます。先生からマンツーマンで指導を受けることもできるので、ぜひチャレンジしてみてください！



先輩から後輩へ

- ・**好きな言葉** : 깨끗하다(きれいだ) 신나다!(楽しいな) 사랑해!(愛してる)파이팅!(ファイティング)
맛있겠다!(おいしそう) 뚱뚱하다(太っている) 괜찮아요(大丈夫です) 할 수 있다(出来る)
항상 행복하세요! (いつもお幸せに) 빨리 빨리! (はやくはやく) 맛있게 드세요(おいしく召し上がって)

- ・**先輩からの一言** : 使える言葉、日本での実用性が高い。日常会話ならすぐに話せるようになるよ！

楽しんでやるのが一番！全く新しい言葉として学べるので、新鮮だし、イチから勉強できます。新しい言語を学ぶことは自分の視野を広げることに繋がります。記号としか思えないハンゲルが駅などで読めるとモチベーションが上がります。日々の授業を大事に、単語と発音はコツコツやるべき、頑張って！文法が日本語と似ていて学びやすい。やればやるほど上手くなる。文化も一緒に触れる機会が多い。近いようで遠い隣の国のことをたくさん知ることができます。

■基礎外国語（朝鮮語）紹介コンテンツ URL :

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_korean/start.html

2-8.内容紹介（アラビア語）

1. 国連公用語のアラビア語を学ぶ！・・・共通語としてのアラビア語

みなさんは、アラビア語というと、どのようなイメージをお持ちでしょうか。

世界的にみると、**アラビア語は国連の公用語である主要言語のひとつ**です。そして、中東 25 カ国の公用語です。アラビア語が話されている国の数は、英語に次いで世界第 2 位で、その話者数も世界第 4 位にあたるという統計もあります(ワシントンポスト紙)。現在、グローバルな人の移動が加速され、アラビア語の通じる範囲はさらに拡大し続けています。欧米の主要都市では、とりわけその傾向が強まっています。たとえば、パリへ行き、朝にアラビア語新聞を売店で購入し、アラブ世界研究センターや国立図書館でアラビア語の資料を読み、周辺のアラブ書店でアラビア語の本を買うついでに、ミント・ティーかアラブ・コーヒーをふるまう書店主とアラビア語で歓談し、昼食はレバノン・レストラン、夕食はフランスの国民食ともなった北アフリカのアラブの郷土料理クスクスを平らげ、思わず頬のゆるむ一日を送ることが可能です。



また、**アラブ系の人々は今や世界中で活躍しています**。南米ではすでにアラブ系の大統領が選出されており(アルゼンチン、ブラジル)、欧米諸国においても優れた文学者やスポーツ選手、歌手などを輩出してきました。また、アラブ系の人々は学術・言論・文化を支える大きな力となってきました。ロックバンド Queen のヴォーカル、フレディ・マーキュリーを主人公にした映画「ボヘミアン・ラプソディ」で主演を演じ、アカデミー賞を受賞したラミ・マレックは、エジプト出身の両親をもつ、アラブ系アメリカ人です。哲学者ジャック・デリダの父祖も、アラブ世界に根付いたユダヤ系でした。これらの地域の人々に親しみ、文化・社会を知るうえでも、アラビア語は確かな手がかりとなるでしょう。



2. アラビア語から広がる世界・・・新世界へのパスポート

アラビア語は、イスラームの聖典『クルアーン』の言語でもあります。イスラームと関連する分野では、アラビア語の語彙が広く使われています。イスラームや中東について学ぼうとする人にとって、アラビア語の学習は必須でしょう。国際情勢についての理解も、格段に深まります。また、アラビア語語源で、ヨーロッパの諸言語を経て、日本の私たちにもなじみ深くなった語彙も実は数多くあります。アルコール、コーヒー、シュガー、シャーベット、ラケット、チェック(小切手)、星座の名などなど。

ペルシア語やウルドゥー語など、**アジアにはアラビア文字を使って表記する言語もたくさんあります**。アラビア語とともに、今は記号にしか見えないアラビア文字を習得すれば、これらの言語も格段に身につけやすくなります。**アラビア語は、アラブ文化圏、アラビア文字文化圏、イスラーム圏、という広大な未知の世界へのパスポート**といえるでしょう。

3. アラビア語は難しい?

とりあえずのレベルなら、アラビア語はさほど難しくありません。何といても、**文字が 28 しかない**、というのは、日本語と比べれば驚異的な少なさです。しかも、アラビア語は 10 世紀頃に文法が確立してから、文語の構造が大きく変わってはいません。読み書きの言語としては、文法を一度きちんと学べば、古典から新聞記事まで読みこなせるようになります。話し言葉は地域によってだいぶ異なりますが、文語ができれば、すぐに対応できるようになります。



3. 読める、話せる、充実したカリキュラム

1 年生は週 4 コマで、文法を週 2 コマ、表現(作文や文化的背景の学習) 1 コマ、会話 1 コマです。文法の学習といても、仕上げにはアラビア語で『アナ雪』を歌うくらいですから、そこには楽しみが隠されています。表現では、アラビア語での文章表現を学びながら、アラブの文化や社会の雰囲気を感じていただきます。また、会話はアラブ人のネイティブ・スピーカーによるものです。さらに、これらを補習するようなタイプの授業も、別途、週 2 コマ用意されています。

中級は、会話・作文、読解、時事アラビア語の週 3 コマが開講されています。上級は、読解と会話・作文の週 2 コマが開講されています。文学部の中東・イスラーム研究コースや文化構想学部・多元文化論系の中東・イスラーム文化プログラムに進級すれば、様々なスタイルのより高度なテキストに触れることも可能でしょう。さらに、GEC では週 5 コマ、様々なレベルのアラビア語授業が開講されています。アラビア語でわからないことがあれば、中東・イスラーム研究コース室(39 号館 3 階 2321 号室)へ立ち寄っていただくと、大学院生や TA、助手がやさしく教えてくれることでしょう。



4. 海外留学と海外旅行

中東諸国や欧米などへ、アラビア語の学習を中心とした留学生を派遣しています。コロナ禍以前の 2019 年には 7 名の学部生・大学院生がエジプトの Ain Shams University に短期留学しました。コロナ禍が明けると、多くの学生が、エジプト、イラク、クウェート、サウジアラビア、パレスチナなど、アラブ世界各地に飛び立ちました。今後も積極的に留学を支援していく予定です。中東旅行の際は、秘密情報を教えたり、現地友人を紹介したりするなど、支援します。

最後に・・・

アラビア語がつむぐ文化の奥深さを、一緒に味わいませんか。文学や詩、古典音楽からロックやラップまで幅広い音楽、かつてハリウッドをしのぐ制作数を誇ったアラブ映画、現代演劇、詩や小説、絵画やアート、アラビア書道、イスラーム建築、アラブ・トルコの料理や食文化、イスラーム考古学などは、そのほんのささやかな入口に過ぎません。

■ 基礎外国語 (アラビア語) 紹介コンテンツ URL

https://www.wsl.waseda.jp/fcontents/open/toyama/kisogaigo/kisogaigo_arabic/start.html



3. 外国語レベルマップ

外国語レベルマップは、文化構想学部・文学部共通の設置科目のうち、今回登録申請する1年次の必修科目である【基礎外国語】と、1年次～4年次にかけて履修可能な【選択外国語】の科目を、言語毎にレベルや内容に応じ一覧としてまとめたものです。各言語にどのような科目が設置されているのか等を確認し、【基礎外国語】登録申請の参考としてください。

【選択外国語】は、今回登録申請する【基礎外国語】以外に履修できる科目で、3月末に行う科目登録で自身で登録することができます。【基礎外国語】で選んだ言語と異なる言語も履修することができます。2020年度以降の入学者は1年次～4年次にかけて【選択外国語】と【選択英語】を合わせて最低8単位は修得する必要があります。選択外国語のみで8単位修得することや選択英語のみで8単位修得することも可能です。

※各言語の外国語レベルマップにおいて、【基礎外国語】科目については、先頭に「★」がついています。

(「★」がついていないものについては、すべて選択外国語科目になります。)

なお、科目名後部の「イ・ロ・ハ・ニ」については、各学期に週4コマの基礎外国語科目が設置されていますが、それらの科目を区別するためのものです。

基礎外国語の表記例：「★1年 XXXXX 語 イ・ロ・ハ・ニ」 (XXXXX は言語名)

また、本レベルマップに掲載されているのは文化構想学部・文学部共通の設置科目のみですが、早稲田大学には所属の学部以外に、他学部や全学生向けに科目を提供しているグローバルエデュケーションセンターにも語学科目が設置されており、そうした科目も履修することができます。詳細は、グローバルエデュケーションセンターホームページに掲載される「全学オープン科目履修ガイド」にて確認できます。

グローバルエデュケーションセンター (科目登録ガイド)	
https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/registration-2/	

3-1.外国語レベルマップ（フランス語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

		内容分類				
		文法	会話	講読	文化	留学・資格
レベルⅣ	フランス語で表現する5 (会話・作文総合)		フランス語で表現する5 (会話・作文総合)	フランス語を読む5 (高度な読解力の養成)		
	フランス語で表現する10 (会話・作文総合)		フランス語で表現する10 (会話・作文総合)	フランス語を読む10 (高度な読解力の養成) フランス語を読む11 (文学2) フランス語を読む12 (文学2)		
レベルⅢ	フランス語で表現する4 (作文中級)		フランス語で表現する2 (会話中級) A	フランス語を読む1 (文学1)	フランス文化を知る1 (時事フランス語)	
	フランス語で表現する9 (作文中級)		フランス語で表現する2 (会話中級) B	フランス語を読む2 (哲学)	フランス文化を知る2 (フランスを旅する) フランス文化を知る3 (映画・映像)	フランス語の資格をめざす2 (中級)
レベルⅡ	フランス語力を強化する2 (文法)		フランス語で表現する7 (会話中級) A	フランス語を読む3 (芸術・文化)	フランス文化を知る4 (美術・音楽)	フランス語の資格をめざす4 (中級)
	フランス語力を強化する4 (文法)		フランス語で表現する7 (会話中級) B	フランス語を読む4 (現代社会)	フランス文化を知る5 (歴史・社会)	
レベルⅡ	フランス語力を強化する5 (語彙)			フランス語を読む6 (文学1)	フランス文化を知る6 (時事フランス語)	
	フランス語で表現する11 (メディア・コミュニケーション)			フランス語を読む7 (哲学)	フランス文化を知る7 (フランスを旅する)	フランス語力を強化する1 (留学準備)
レベルⅡ	フランス語で表現する12 (メディア・コミュニケーション)	フランス語で表現する3 (作文初級) A	フランス語で表現する1 (会話初級) A	フランス語を読む8 (芸術・文化)	フランス文化を知る8 (映画・映像)	フランス語の資格をめざす1 (初級) A
		フランス語で表現する3 (作文初級) B	フランス語で表現する1 (会話初級) B	フランス語を読む9 (現代社会)	フランス文化を知る9 (美術・音楽)	フランス語の資格をめざす1 (初級) B
レベルⅡ		フランス語で表現する8 (作文初級) A	フランス語で表現する6 (会話初級) A	フランス語を読む13 (絵本・児童文学)	フランス文化を知る10 (歴史・社会)	フランス語の資格をめざす3 (初級) A
		フランス語で表現する8 (作文初級) B	フランス語で表現する6 (会話初級) B	フランス語を読む14 (絵本・児童文学)	フランス文化を知る11 (ファッション・料理)	フランス語の資格をめざす3 (初級) B
レベルⅠ				フランス語を読む15 (BD・マンガ)	フランス文化を知る12 (ファッション・料理)	
				フランス語を読む16 (BD・マンガ)	フランス文化を知る13 (演劇・ミュージカル)	
レベルⅠ					フランス文化を知る14 (演劇・ミュージカル)	
					フランス文化を知る15 (BD・マンガ)	
レベルⅠ					フランス文化を知る16 (BD・マンガ)	
レベルⅠ	★1年フランス語 イ・ロ・ハ・ニ 第三外国語としてのフランス語 1A 第三外国語としてのフランス語 2A 第三外国語としてのフランス語 1B 第三外国語としてのフランス語 2B 速習フランス語 A 速習フランス語 B					

各レベルの対象と到達目標 (目安)

レベルⅣ	学習歴が3年程度の学生が対象
レベルⅢ	学習歴が2年程度の学生が対象
レベルⅡ	学習歴が1年程度の学生が対象
レベルⅠ	初めて学ぶ学生が対象

備考

3-2.外国語レベルマップ（ドイツ語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

	内容分類			
	総合	コミュニケーション	講 読	文 化・時事
レベルⅢ		ドイツ語 2（文学研究科） ドイツ語 4（文学研究科）	ドイツ語 1（文学研究科） ドイツ語 3（文学研究科） ドイツ語をじっくり読む 7 ドイツ語をじっくり読む 8	
レベルⅡ		ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 5 ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 6 ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 7 ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 8 ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 9 ドイツ語で表現する（中級の会話・作文） 10	ドイツ語をじっくり読む 1 ドイツ語をじっくり読む 2 ドイツ語をじっくり読む 3 ドイツ語をじっくり読む 4 ドイツ語をじっくり読む 5 ドイツ語をじっくり読む 6	テーマで読むドイツ語 1 テーマで読むドイツ語 2 テーマで読むドイツ語 3 テーマで読むドイツ語 4 テーマで読むドイツ語 5 テーマで読むドイツ語 6 テーマで読むドイツ語 7 テーマで読むドイツ語 8 テーマで読むドイツ語 9
レベルⅠ	第三外国語としてのドイツ語 1 第三外国語としてのドイツ語 2	★ 1年ドイツ語 Ⅰ ★ 1年ドイツ語 Ⅱ ドイツ語で表現する 1（初歩の会話） ドイツ語で表現する 2（初歩の会話） ドイツ語で表現する 4（初歩の作文）		文 法
				★ 1年ドイツ語Ⅰ ★ 1年ドイツ語Ⅱ 速習ドイツ語

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベルⅢ	上級：学習歴が3年以上の学生が対象。欧州評議会制定の共通参照レベルB1を到達目標とする。 「ドイツ語基礎統一試験（Zertifikat Deutsch, ZD）」に相当する実力を得れば、提携校への交換留学が可能になる。
レベルⅡ	中級：学習歴が1～2年程度の学生が対象。欧州評議会制定の共通参照レベルA2を到達目標とする。
レベルⅠ	初級：一年次春学期および秋学期。欧州評議会制定の共通参照レベルA1を到達目標とする。到達すれば、ドイツ語圏の提携大学のTSAコースを受けることができる。

備考

全学オープン科目でもドイツ語は提供されており、文化構想学部・文学部の卒業単位として算入できます。（選択外国語への算入はできません。）
オープン科目のレベル表は妙に複雑なので、初級、中級、上級の3分類に組み替えた一覧を以下に示します。総合、コミュニケーション系が充実しています。

	総合	コミュニケーション	講 読	文 化・時事
レベルⅢ	*独語上級α<政経> *独語上級β<政経> *独語上級（留学準備）<法> *独語上級（留学準備）<法>	*ドイツ語コミュニケーション（応用）<グ> *ドイツ語コミュニケーション（上級）<グ> *ドイツ語テレビ会議（言語・文化）<グ> *ドイツ語テレビ会議（生活・社会）<グ> *独語上級（総合）2<法> *独語上級（総合）2<法>		
レベルⅡ		*ドイツ語コミュニケーション（基礎）<グ> *ドイツ語コミュニケーション（基礎）<グ> *ドイツ語コミュニケーション（応用）<グ> *ツールとしてのドイツ語V<教> *独語上級（総合）1<法> *独語上級（総合）1<法>	*ドイツ語読解法A <商> *ドイツ語読解法B <商> *ドイツ語圏の社会と言語Ⅰ <人> *ドイツ語圏の社会と言語Ⅱ <人> *ドイツ語圏社会文化論A <人> *ドイツ語圏社会文化論B <人>	*時事ドイツ語A<商> *時事ドイツ語B<商>
レベルⅠ	*ドイツ語総合基礎A1<グ> *ドイツ語総合基礎A2<グ> *独語初級α（入門）<政経> *Intensive GermanⅠ<国> *Intensive GermanⅡ<国> *GermanⅢ<国> *GermanⅣ<国>	*ドイツ語コミュニケーションⅠ<人> *ドイツ語コミュニケーションⅡ<人>		文 法
				*ドイツ語文法（入門）<グ> *ドイツ語文法（初級）<グ>

3-3.外国語レベルマップ（ロシア語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

	内容分類			
	文法	会話	講読	文化
レベルⅣ	ロシア語力を磨く5（上級講読） ロシア語力を磨く6（上級講読）	ロシア語力を磨く2（上級会話） ロシア語力を磨く4（上級会話）	ロシア語力を磨く5（上級講読） ロシア語力を磨く6（上級講読）	ロシア語力を磨く5（上級講読） ロシア語力を磨く6（上級講読）
レベルⅢ	ロシア語を読む3（ロシアのいまを知る） ロシア語を読む4（現代ロシアの文学）	ロシア語で観賞する1（演劇映画） ロシア語で表現する7（スピーチ）	ロシア語を読む3（ロシアのいまを知る） ロシア語を読む4（現代ロシアの文学）	ロシア語を読む3（ロシアのいまを知る） ロシア語を読む4（現代ロシアの文学） ロシア語で観賞する1（演劇映画）
レベルⅡ	ロシア語を読む1（読解のコツ） ロシア語を読む2（文学作品に挑戦） ロシア語で表現する1（作文・エッセイ） ロシア語で表現する4（作文・ステップアップ） 練習問題でマスターするロシア語1 練習問題でマスターするロシア語2	ロシア語で表現する2（会話・エッセイ） ロシア語で表現する5（会話・ステップアップ） 練習問題でマスターするロシア語2	ロシア語を読む1（読解のコツ） ロシア語を読む2（文学作品に挑戦） 練習問題でマスターするロシア語2	ロシア語を読む1（読解のコツ） ロシア語を読む2（文学作品に挑戦） 練習問題でマスターするロシア語2 ロシア語で表現する2（会話・エッセイ） ロシア語で表現する5（会話・ステップアップ）
レベルⅠ	★1年ロシア語 イ・ロ・ハ・ニ 入門ロシア語1 入門ロシア語2	★1年ロシア語 イ・ロ・ハ・ニ 入門ロシア語1 入門ロシア語2		★1年ロシア語 イ・ロ・ハ・ニ 入門ロシア語1 入門ロシア語2

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベルⅣ	学習暦が3年程度の学生が対象。ただし、学習暦が2年程度でも、努力次第で、大きな困難なく参加できるレベル。
レベルⅢ	学習暦が2年程度の学生が対象。ただし、学習暦が1年程度でも、努力次第で、大きな困難なく参加できるレベル。
レベルⅡ	学習暦が1年程度の学生が対象。
レベルⅠ	初めて学ぶ学生が対象。

備考

<p>*週4コマの「1年ロシア語」（イロハニ）の授業内容 イ・ニ：日本人教員による文法中心の授業 ロ：ロシア人教員による会話の授業 ハ：日本人教員による、ロシア語の文化的背景を学ぶ授業（ロシア語の映画・アニメ・バレエ鑑賞など…）</p> <p>*レベル レベルⅡはおもに2年生向け、レベルⅢは2～3年生以上向け、レベルⅣは3～4年生以上向けです（ただし、これらレベルはあくまで目安です）。2年次にロシア語ロシア文学コースに進んで、真のロシア語スペシャリストを目指すこともできます。</p> <p>*各種検定 検定試験を受験して就職活動などに役立っている学生もいます。 たとえば「ロシア語能力検定」の場合、個人差はありますが、おおむね1年生の秋で4級、2年生で3級、3年生で2級に合格しています。</p> <p>*早稲田大学のおもなロシア語留学プログラム（長期・短期） モスクワ大学、サンクトペテルブルグ大学、極東国立総合大学（ウラジオストク）、ペラルーシ大学など、長期・短期の留学プログラムが用意されていますし、1年生の夏期休暇から参加可能なプログラムもあります。しかしながら、2024年2月のロシア政府によるウクライナ侵攻に伴う戦争状態によって、外務省が発するロシアへの渡航に関する危険レベルの上昇、ロシアへの経済制裁の影響等により、大学を通じた留学プログラムは休止状態になっています。</p>

3-4.外国語レベルマップ（中国語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

	内容分類				
	文 法	コミュニケーション能力を養成する	留学などのための資格を取得する	表現力を豊かにする	読解力を身につける
レベルⅣ		オンデマンド中国語（上級） 1 オンデマンド中国語（上級） 2 中国語ヒアリング（上級）～ニュース・スピーチを聞く 中国語ヒアリング（上級）～バラエティ・トークショーを聞く		中国語作文(上級)～エッセイを書く 中国語作文(上級)～ビジネス文を書く	中国語字幕翻訳 1 中国語字幕翻訳 2 中国語翻訳 1 中国語翻訳 2
レベルⅢ		中国語会話（中上級） A 中国語会話（中上級） B 中国語会話（中上級） C 中国語ヒアリング（中上級） オンデマンド中国語（中上級） A オンデマンド中国語（中上級） B	中国語検定をめざす（中上級） A 中国語検定をめざす（中上級） B HSKをめざす（中上級） A HSKをめざす（中上級） B	中国語作文（中上級） A 中国語作文（中上級） B 中国語スピーチレッスン2～スピーチコンテストをめざす	映画で学ぶ中国語（中上級） A 映画で学ぶ中国語（中上級） B 中国現代文学に親しむ（中上級） 時事中国語（中上級） A 時事中国語（中上級） B
レベルⅡ		中国語会話（中級） A 中国語会話（中級） B 中国語会話（中級） C 中国語ヒアリング（中級） オンデマンド中国語（中級） A オンデマンド中国語（中級） B	中国語検定をめざす(中級) A 中国語検定をめざす(中級) B HSKをめざす(中級) A HSKをめざす (中級) B	中国語作文（中級） A 中国語作文（中級） B 中国語スピーチレッスン1～自己アピールをしよう	時事中国語(中級) A 時事中国語(中級) B 中国現代文学に親しむ（中級） 映画で学ぶ中国語（中級） A 映画で学ぶ中国語（中級） B
レベルⅠ	★1年中国語 イ・ロ・ハ・ニ 速習中国語 1 速習中国語 2				

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベル	対象	概要と到達目標
レベルⅣ	学習歴が3年程度の学生が対象	中国語を2年以上学習した学生、中国留学1年以上経験者が対象。到達目標は、通訳・翻訳など、実務的なレベルの中国語運用能力。
レベルⅢ	学習歴が2年程度の学生が対象	中国語を1年半程度学習した学生が対象。到達目標は、中国語検定2級・HSK4級レベルの中国語の運用能力。
レベルⅡ	学習歴が1年程度の学生が対象	中国語を1年程度（基礎外国語）学習した学生が対象。到達目標は、中国語検定3級・HSK3級レベルの中国語の運用能力。
レベルⅠ	初めて学ぶ学生が対象	中国語を初めて学ぶ学生が対象。到達目標は、中国語検定4～3級・HSK2級レベルの中国語運用能力。

備考

--

3-5.外国語レベルマップ（スペイン語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のが選択外国語科目です。

内容分類		
スペイン語圏の社会文化を知る		
文法、検定試験	読む力を養う、文化と社会	コミュニケーション力を養う
レベルⅣ		（スペイン語上級(運用力アップ) 1・2) (2025年度廃止)
レベルⅢ	（スペイン語中上級(作文力をつける) 1・2) (2025年度廃止) スペイン語中上級(検定試験をめざす) 1・2	スペイン語中上級（ニュースで学ぶ） 1・2 Advanced Spanish: Language in context (2025年度新設)
レベルⅡ	スペイン語中級(文法・実践) A 1・2 スペイン語中級(文法・実践) B 1・2	スペイン語中級(文化を知る) 1・2 スペイン語中級(社会文化事情を知る) 1・2 スペイン語中級(コミュニケーション力アップ) 1・2 スペイン語中級(会話) 1・2 Intermediate Spanish (Integrated Skills) (2025年度新設)
レベルⅠ		<ul style="list-style-type: none"> ★ 1年スペイン語 イ（文法と実践） ★ 1年スペイン語 ロ（文法と実践） ★ 1年スペイン語 ハ（会話） ★ 1年スペイン語 ニ（読む、書く） 初級スペイン語1・2

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベル	対象	概要と到達目標
レベルⅣ	学習歴が2年以上の学生 中級以上を履修した学生	原則として中級までのクラスを履修した学生を対象とする。「読む」はスペイン語圏の様々なテーマに関する文を読みながら読解力を高めると同時にスペイン語圏社会や文化に対する理解を深める。また、情報を批判的に読み取る力を身に付けることも目指す。「運用力アップ」は表現力・発信力を高めることを主軸とし、『外国語としてのスペイン語認定証（DELE）』の「B1～B2」レベル合格を目指す学生も支援する。
レベルⅢ	学習歴が1～2年程度の学生 基礎もしくは中級を履修した学生	原則として中級以上のクラスを履修した学生を対象とするが、意欲があれば基礎スペイン語のみを履修した学生でも受講可能とする。文法力・表現力・読解力をさらに強化し、スペイン語圏社会に関する理解を深めながら、実践力・応用力をつけていく。『外国語としてのスペイン語認定証（DELE）』の「A2～B1」合格を目指す学生も支援する。
レベルⅡ	学習歴が1年以上の学生 基礎もしくは初級スペイン語を履修した学生	レベルⅠで身に付けた文法力・語彙力の底上げ・強化を図り、「話す・聞く・読む・書く」に関わる様々な学習活動を行う。スペイン語圏社会に関する知識を増やししながら、実践力・応用力をつけていく。『外国語としてのスペイン語認定証（DELE）』の「A2」レベル合格を目指す学生も支援する。
レベルⅠ	初めて学ぶ学生	スペイン語の総合的基礎力をつける。1年スペイン語は第二外国語として、初級スペイン語は第三外国語として、学ぶ者を対象とし、『ヨーロッパ言語共通参照枠組み（CEFR）』基準の「A1～A2」レベルへの到達を目指す。

備考

各クラスの1・2はそれぞれ春学期と秋学期を示し、扱うテーマに連続性はあるが、内容は異なるので、双方を履修できる。
「スペイン語中級」のAとBは同一科目になるので、重複して登録・履修はできない。
「初級スペイン語2」は「初級スペイン語1」を履修した者もしくはそれと同等のレベルの学習者を対象とする。
「初級スペイン語1・2」と「1年スペイン語（Step 1・2）イロハニ」は、基礎レベルで内容が重複している。「1年スペイン語（Step 1・2）イロハニ」を履修した者および履修中の者は、「初級スペイン語1・2」を履修しないこと。

3-6.外国語レベルマップ（イタリア語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

内容分類			
文法/会話	購読	文化	留学・資格
レベルⅣ	イタリア語上級1（文法・実践）（秋） <small>隔年開講</small> イタリア語上級2（会話）（秋） <small>隔年開講</small>		
レベルⅢ	イタリア語中上級（春）	歴史で学ぶイタリア語（春） 文学で学ぶイタリア語（秋）	イタリア文化を知る1（美術）（春） イタリア文化を知る2（芸術・文化）（秋）
レベルⅡ	イタリア語準中級1（文法・実践）（春） イタリア語準中級2（会話）（春） イタリア語中級1（文法・実践）（秋） イタリア語中級2（会話）（秋）	ニュースで学ぶイタリア語（秋）	イタリア文化を知る3（都市を巡る）（春） イタリア文化を知る4（食文化を旅する）（秋）
レベルⅠ	★ 1年イタリア語 イ・ロ・ハ・ニ 基礎から学ぶイタリア語会話1（春） 基礎から学ぶイタリア語会話2（秋） 第三外国語としてのイタリア語入門1（春） 第三外国語としてのイタリア語入門2（秋）		

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベル	対象	概要と到達目標
レベルⅣ	学習歴が3年以上の学生が対象	※『ヨーロッパ言語共通参照枠組み』の「B2～」レベル（上級）
レベルⅢ	学習歴が1～2年程度の学生が対象	※『ヨーロッパ言語共通参照枠組み』の「B1」レベル（中上級）
レベルⅡ	学習歴が1年程度の学生が対象	※『ヨーロッパ言語共通参照枠組み』の「A2～B1」レベル（中級）
レベルⅠ	初めて学ぶ学生が対象	※『ヨーロッパ言語共通参照枠組み』（※）基準の「A1～A2」レベル（入門・初級）

備考

※『ヨーロッパ言語共通参照枠組み』（CEFR）とはE U（欧州）評議会が作成した言語能力を測る共通の基準や枠組みです。

★「1年イタリア語」は、語学力の基礎づくりに全力を注ぎ、一定のイタリア語力到達を目指します。日本人教員及びネイティブの教員は、週2回ずつ共通の教科書を使用し、共同で授業を担当します。日本人教員担当の文法の学習とネイティブの教員が担当する実践的なイタリア語の学習で進度を調整して行うため無理なく語学力を身につけられます。

※分野別の中・上級イタリア語選択科目（美術・文学・歴史・社会・映画・音楽などのイタリア語）が用意され、自分の興味に合ったものを選べます。

※「イタリア語上級1（文法・実践）」・「イタリア語上級2（会話）」は隔年開講であり、秋学期のみ開講します。上級科目を両方受講すると、イタリア語コースの科目を卒業まで4年間継続して受講することができ、上級語学能力(CEFR B2)の取得およびイタリア文化への深い理解を得ることが期待されます。
履修モデル：3年目→「イタリア語上級1（文法・実践）」又は「イタリア語上級2（会話）」、4年目→「イタリア語上級2（会話）」又は「イタリア語上級1（文法・実践）」。

※「資格を目指すイタリア語」は、国際的に認められたイタリア語能力検定試験の準備コースで、学生時代にこの検定に合格しておくことで将来の仕事の可能性も広がります。A1からC2までのレベルが設定されたこの検定でB1/B2を取得するとシエナ、ポローニャをはじめとするイタリア国内の大学に留学する際、語学試験が免除されます。

※早稲田大学はイタリア各地の大学と交流協定を結んでおり、文化構想学部・文学部ともに、大学院に進学して専門的研究者をめざす人はもちろん、将来の職業にイタリア語を活かしたい人、また広くイタリアのことを学びたい人は、この制度を利用してイタリアの大学に留学することができます。

3-7.外国語レベルマップ（朝鮮語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

内容分類				
	文 法	会 話	作 文	時 事
レベルⅣ	朝鮮語上級 2 (秋)	朝鮮語会話上級 2 (秋)		時事朝鮮語 2 (秋)
	朝鮮語上級 1 (春)	朝鮮語会話上級 1 (春)		時事朝鮮語 1 (春)
レベルⅢ	朝鮮語中上級A(秋) 朝鮮語中上級B(秋)	朝鮮語会話中上級 3 (秋)		
		朝鮮語会話中上級 2 (春)	朝鮮語作文中上級(秋)	
レベルⅡ	朝鮮語中級A(春) 朝鮮語中級B(春)	朝鮮語会話中上級 1 (秋)		
		朝鮮語会話中級(春)	朝鮮語作文中級(春)	
レベルⅠ	★1年朝鮮語 イ・ロ・ハ・ニ 第三外国語としての朝鮮語初級 3 A(春)/第三外国語としての朝鮮語初級 4 A(秋) 第三外国語としての朝鮮語初級 3 B(春)/第三外国語としての朝鮮語初級 4 B(秋) 第三外国語としての朝鮮語初級 1 A(春)/第三外国語としての朝鮮語初級 2 A(秋) 第三外国語としての朝鮮語初級 1 B(春)/第三外国語としての朝鮮語初級 2 B(秋)			

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベルⅣ	「朝鮮語中上級」科目履修者、韓国短期留学経験者以上が対象。ハングル検定準2級レベルの朝鮮語運用能力。
レベルⅢ	「朝鮮語中級」科目履修者が対象。ハングル検定3級レベルの朝鮮語運用能力。
レベルⅡ	朝鮮語の学習歴が1年程度の学生が対象。ハングル検定4級レベルの朝鮮語運用能力。
レベルⅠ	朝鮮語をはじめて学ぶ学生が対象。ハングル検定5級レベルの朝鮮語運用能力。

備考

本大学の「グローバルエデュケーションセンター（GEC）」には、学部の枠をこえて、韓国の歴史や文化を学ぶことができる「コリア研究」があります。コリア研究コースに設置されている科目を受講し、所定の要件を満たせば、副専攻として「コリア研究コース」を修了することができます。
 ※詳細内容・最新の情報はこちらで確認してください。 → <https://www.waseda.jp/inst/gec/undergraduate/minor-2/>

【副専攻制度：コリア研究コース】 → 修了必要単位：18単位

★「言語の習得」 修了必要単位：6単位
 朝鮮語科目

★「現在を知る」 修了必要単位：4単位
 現代韓国・北朝鮮研究入門（1/2） <在日>を考える 海外・在日コリアンを考える（1/2）

★「歴史・文化を知る」 修了必要単位：4単位
 朝鮮半島の文化と社会(入門) 朝鮮文学と映像(入門/応用)
 朝鮮古代の社会と文化（入門1/2） アジア史特殊講義2（朝鮮前近代史） 朝鮮近現代史

★「政治・社会を知る」 修了必要単位：4単位
 現代北朝鮮研究概論（1/2） 朝鮮古代の社会と文化（応用1/2） 地域研究（韓国）

3-8.外国語レベルマップ（アラビア語）

※科目名の先頭に「★」があるものが1年次必修の基礎外国語科目で、それ以外のもが選択外国語科目です。

	内容分類		
	文法・講読	会話	文化
レベルⅣ			
レベルⅢ	アラビア語を読む (上級) 1 アラビア語を読む (上級) 2	アラビア語で表現する (上級会話・作文) 1 アラビア語で表現する (上級会話・作文) 2	
レベルⅡ	アラビア語を読む (中級) 1 アラビア語を読む (中級) 2	アラビア語で表現する (中級会話・作文) 1 アラビア語で表現する (中級会話・作文) 2	ニュース・メディアで学ぶアラブ世界 (時事アラビア語) 1 ニュース・メディアで学ぶアラブ世界 (時事アラビア語) 2
レベルⅠ	★1年アラビア語 イ ★1年アラビア語 ロ	★1年アラビア語 ハ	★1年アラビア語 ニ

各レベルの対象と到達目標（目安）

レベルⅣ	
レベルⅢ	上級：「アラビア語中級」科目の履修者か、それと同等のアラビア語力を有する学生が対象
レベルⅡ	中級：アラビア語を基礎外国語などで1年程度学んだ学生が対象
レベルⅠ	初めて学ぶ学生が対象

備考

*〈1年アラビア語の授業内容〉

イ・ロ：文法中心の授業 ハ：アラブ人ネイティブによる会話中心の授業 ニ：表現を中心に学ぶ授業(作文や文化的背景の学習)

*1年基礎アラビア語修了時に「外国語学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠（CEFR）」基準のA1～A2、中級でA2、上級でB1の到達を目指します。

*これら以外にも、本学のグローバル・エデュケーション・センター(GEC)では、アラビア語を学ぶための授業が複数開講されています。

ほかに、補習的な役割を果たす「アラビア語から学ぶアラブ文化」の授業が週2コマ開講されています。さらに、わからない箇所があれば、中東・イスラム研究コース室(39号館3階2321号室)へ立ち寄っていただくと、大学院生やTA、助手が教えます。

4. オンライン授業受講にあたっての注意事項

早稲田大学ではオンラインを活用した授業があります。文化構想学部・文学部の外国語科目にもオンラインで授業を実施する科目がありますので、オンライン授業を受講するにあたって、以下の点に十分注意してください。



オンライン授業受講にあたっての注意事項

- 授業実施方法は科目によって異なります。また科目によっては、**複数の実施方法を組み合わせて実施される場合もあります**ので、シラバスで授業実施方法を確認するようにしてください。
- 初回授業の実施方法やオンライン授業のアクセス方法などが科目担当教員からメール等で周知される場合がありますので、大学からのメールなどを見逃すことのないよう、十分注意してください。
- 実施方法が「リアルタイム配信」でない場合、時間割上の曜日・時限にとらわれずに受講（または資料・課題等の確認）することができます。**各時限の開始時刻にはアクセスが集中することが予想されますので、なるべくこれらの時間帯を避けてアクセスするようにしてください。**
- 実施方法が「リアルタイム配信」の場合、授業開始時刻の **15分前～5分前には指定された配信システムにアクセスするようにしてください。** 授業開始時刻直前にアクセスするとすぐに接続できない場合がありますのでご注意ください。
- オンライン講義の配布資料や講義録画、あるいは zoom や collaborate などの講義 URL については、次に示す行為は、絶対に行わないでください。
 - ・担当教員や教材等作成者の許可なく第三者に提供すること
 - ・第三者が閲覧可能な形で SNS 等にアップロードすること
 - ・第三者が閲覧できる状況で PC 等を放置すること行為の内容によっては大学の規程や所属学部・研究科等の内規に基づき、処分の対象となります。また、著作権法などに抵触する場合は、法的な措置がとられる場合もありますので、十分に注意してください。

オンライン授業受講ガイドライン

オンライン授業を受講するにあたり、以下の事項を遵守してください。なお本ガイドラインは今後内容が更新される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- オンライン授業の配布物や動画の記録（スクリーンショット、録画・録音したファイル等）を第三者に提供すること、第三者が閲覧可能な形で SNS や YouTube などにアップロードすること、また、そのファイル等へのリンクを第三者に提供したり不特定多数がアクセス可能な状態にしたりすることは、著作権法上、違法となります。このような行為を行った場合には、学則および各学部、研究科の規定に基づき処分の対象となります。
- リアルタイム配信授業におけるご自身のビデオ送信（いわゆる顔出し）については、教員からの指示に従ってください。例えば、出席を取る、あるいは個別に発言を求める場合などではビデオ送信を ON にすることを求められることがあります。また、ビデオ送信を ON にする場合は、自室の様子など自身のプライバシーに関わるものが映らないように配慮することをお勧めします。特に教員からの指示がない場合は、データ通信量ならびに個人情報の観点から、ご自身のビデオ送信を OFF にしてください。
- リアルタイム配信による授業では、教員が授業を録画し、欠席者等に視聴させるために Waseda Moodle にアップロードすることもあります。録画に映たくない場合は、ビデオ送信を OFF にしてください。

以上

早稲田大学 文学学術院

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1

TEL:03-3203-4381(学務係)

03-5286-3807(入試係)